

留学の種類	協定校留学		留学の種類	短期語学留学	その他
	授業料免除型 (交換留学)	授業料負担型 (一般留学)		大学認定型 (サポート有り)	個人型 (自由)
留学先への学費	免除	協定に定められた金額	費用	研修参加費 (20~26万円)	実費
学籍	在学	休学 在学(長期休暇期間中)	学籍	在学	休学 在学(長期休暇期間中)
単位互換	留学先大学での修得単位を卒業要件として単位認定可		単位互換	2単位 (海外研修)	応相談
期間	半年単位 (最大1年)	8週間単位 (最大4年)	期間	約2週間 (夏季・春季)	個人で計画 (最大4年)
人数	最大2名	制限なし	人数	10~20名程度	—
留学先	【中国】 ・浙江経大 ・内蒙古民族大学 ・山西大学商务学院 【韓国】 ・東新大学 ・ソウル女子大学	【韓国】 ・ウソン・ソルブリッジ国際経営大学 【アメリカ】 ・ヴィンセンス大学	留学先	【アメリカ】 <作大・ガクム大共催> 「English Adventure Program」 【フィリピン】 <JTB主催> 「セブ島語学研修」	個人が決める
取扱い窓口	総務課 (soum@sakushin-u.ac.jp)		取扱い窓口	学生課 (gakusei@sakushin-u.ac.jp)	—

休学した場合、平成28年度以降に入学した学生は、在籍料として半期50,000円がかかります。

協定校留学

本学が海外の大学との間で結んだ協定に基づいて留学する制度です。

授業料免除型(交換留学)

留学先大学で修得した単位は、定められた範囲内で本学の卒業要件単位として認められ、修業年限内(4年間)で卒業することも可能です。

授業料負担型(一般留学)

留学先大学で修得した単位は、定められた範囲内で本学の卒業要件単位として認められます。

短期語学留学

夏休みや春休みの長期休暇を利用して、短期間で行くことができる海外語学研修です。

大学認定型

協定校の枠にとらわれず、外国大学への留学を行うにあたり、大学が事前に認定した大学(付属の語学学校)への留学です。参加費用の優遇措置や充実した内容が提供される場合が多いことが特徴です。研修後に終了証書(成績書含む)が発行されます。

個人型

学生自身が研修期間を含めた旅行計画を立てて実行します。

海外留学ご案内



~留学に興味のあるみなさんへ~

作新学院大学ではレベルや目的に合わせた多様な留学プログラムを用意しています。

海外や英語に不安がある人には、職員がサポートします。プログラムの中には教員が引率するものもあります。本格的な海外留学を目指すためのプログラムも充実しています。是非、留学にチャレンジし、貴重な経験を通して、語学力と国際感覚を身に付けましょう。

国際交流・留学生支援室長



作新学院大学

国際交流・留学生支援室

Email: kaigai@sakushin-u.ac.jp

留学先大学紹介(一部)

協定校留学 授業料免除型(交換留学)

東新大学(韓国)

1992年創立(前身の工科大学が1987年創立)の大学で、教育理念として「国内最高水準の教育中心大学」を掲げ、学生数7,000人を擁する大規模な大学です。大学は光州市の中心から少し離れた場所の羅州にあります。無料のスクールバスが運行され、路線バスも相当数運行されているため、交通の不便さは感じられません。



▶ 留学生受入人数

2名。

▶ 授業の期間と登録の締切について

春学期：3月～(登録締切日：入学時)
秋学期：8月末～(登録締切日：入学時)
半年または1年間の留学。

▶ 受講できるコース・科目

言語教育院の韓国語講座(推奨)
東新大学の教養科目やその他興味のある科目(ただし、基礎的な韓国語が理解できるもののみ)

▶ 受講の条件(TOEFLなどのスコア等)

大学長からの推薦。

▶ 留学に係る費用(入学金、授業料、保険料等)

検定料、入学金、授業料の納付は不要。
寮費：朝夕食事付きの場合約9万円(半年間)、自炊の場合約5万円(半年間)。

▶ 寮・食堂などの生活環境

学生寮に入居可能。学生寮には、スポーツジムや食堂、売店、コインランドリーを完備。



▶ 手続きに必要な書類

入学志願書、自己紹介、推薦書(東新大学指定・英語)
作新学院大学在学証明書(英語)
作新学院大学成績証明書(英語)
パスポートのコピー
写真(縦4センチ・横3センチ、5枚)

協定校留学 授業料負担型(一般留学)

ヴィンセンス大学(アメリカ)

1801年創立のインディアナ州で最も古い州立大学で、約200の幅広い専攻を通して学士、短大卒業資格の取得が可能です。また、教員対学生の比率は1:16で少人数制の個人個人に行き届いた指導を受けることができます。



▶ 留学生受入人数

制限なし。

▶ 授業の期間と登録の締切について

一般の学生と同様に授業を受けるだけの英語能力がない場合、ESL(集中英語習得講座)の授業をとることが義務付けられています。ESLは小人数制での聴解、読解、ライティングスキルを身に付けることができるプログラム。ESLのコースは8週間ずつのプログラムで構成されていて、いずれの時期からでも参加することができ、ESL1の8週間のみでの短期間の受講も可能。(3か月以内の短期留学であればビザの手続きが必要ありません。)

【申請締切日】

1年間の留学の場合、6月中旬までに必要書類をEメールにて送付する必要があります。8週間のESL短期留学の場合、ビザの手続きが不要のため、遅くともそれぞれのESLコースが始まります。1ヶ月前までに願書の提出が必要です。その場合、観光を目的とした入国となります。

▶ 受講できるコース・科目

TOEFLのインターネット受験スコアが71点以上、卓上受験スコアが527点以上の学生はESLの受講が免除される。一般の授業は、約200の専攻があり、学部は工学部、医療科学・人間工学部、人文学部、理工学部等があります。

▶ 受講の条件(TOEFLなどのスコア等)
特になし。ただし、資格があれば申告。

▶ 留学に係る費用(入学金、授業料、保険料等)

ESLプログラム：1学期(16週)約30万円
(8週の場合は半額)

授業料：1年間\$6,434.30
(1学期15単位)×2=\$12,468.60(30単位)
(本学は協定を結んでいるため、授業料は半額)
寮費：\$4,400(1学期)×2=\$8,800
(食事のプランによって金額が異なります)
健康保険、活動費、教科書、施設設備費：
\$870×2=\$1,740

▶ 寮・食堂などの生活環境

寮は、学生寮が6棟あり、留学前に申請書を提出します(2人部屋)。21歳以上であれば、大学内にあるアパートに入居することも可能です(1人部屋)。短期留学の場合、希望者にはホストファミリーを紹介できる可能性があります。

▶ 手続きに必要な書類

Application(ヴィンセンス大学指定)
在籍証明書・成績証明書(英文)
高校の卒業証明書(英文・難しければ日本語可)
銀行残高証明書(英文・日本円で200万円程度)
経費支弁者の承諾書(ヴィンセンス大学指定)
英語の能力を示す書類(TOEFL・TOEICなど)
パスポートのコピー
写真のデータ(タテ4.5cm×ヨコ3.5cm)
ビザ申請時にデータを用いる
寮の申込書(ヴィンセンス大学指定)



心配なことや不安なことがあるかと思いますが、教職員がサポートしますので、留学に関心のある人は、まずは早めに相談をください。